

2016年(平成28年)10月号



No. 343

発行: 沖縄県中小企業家同友会 編集: 広報委員会

〒901-0152 沖縄県那覇市字小根1831番地1 沖縄産業支援センター603号 ☎098-859-6205(代) FAX.098-859-6208 http://www.okinawa.doyu.jp E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp

同友会三つの目的

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」

①同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

おきなわ同友会しんぶん ニライ みらい

21世紀に輝く No.157

人の集まるところ長浜会長あり! 月に一〇〇〇枚の名刺配り!



何でも好奇心を持って飛び込む!!

ながはま ぞう えい 長浜モーター(有) 会長 長浜 宗栄 氏

「一〇〇枚単位で注文すると高くつくので三〇〇枚一括注文です。大体、月に一〇〇〇枚の名刺を配っています」長浜モーター(有)会長の長浜宗栄氏。別名、ロングビーチ・オールハッチ(宗(オール)栄(ハッチ))。



老舗企業の長浜モーター(有)

最近、社長の座を奥さんに譲り、会長に「軽がやさしいびんどー(安いですよ)」のCMでおなじみの長浜モーター。お笑い芸人か?と突っ込みが入りそうなの長浜会長。七十七歳、心は十七歳(笑)子供五名。長男はやつと成人になったばかり。整備士の資格を自

指して勉学中。

復帰の年に創立(四十四年目)

会社は復帰の年(一九七二年)に創立、四十四年の実績を誇る中古車販売の老舗企業だ。復帰前に集団就職で首都圏に行き、自動車修理工として腕を磨く。十年ほど修行をして沖縄に帰

「軽自動車のスーパー」を目指して

が、中古車販売だけでなく、新車、未使用者(ナンバー登録されているが中身は新車)の「スーパードライバーセット」、取り扱いメーカーも国産車全メーカー(ホンダ、スバル、ダイハツ、スズキ、トヨタ、ニッサン、マツダ、ミツビシなど)を扱う。さらに板金、修理

《会社概要》 長浜モーター(有) 会長 長浜 宗栄 氏 所在地/宜野湾市字赤道1-4-2 TEL/098-892-3719 事業内容/新車も安い、軽自動車のスーパー 新車中古車販売、400台展示、点検、車検、保険、板金、塗装

目指すは百年企業

車検整備も行う、まさに「軽自動車のスーパー」である。お客様も中南部だけでなく、勝連、北部、離島(久米島など)まで幅広い。しかし車の販売は、「売るだけ」では儲からない。「儲かってるでしよう?と



「親指がこんなに曲がる」と自慢する長浜会長(右)と真似する與崎さん

長浜会長に学ぼう!

さて、長浜会長のノートを見せて頂いた。ほぼ毎日びつりと予定が書かれており、早朝から夜遅くまで、大概、どこかの会合や勉強会に顔を出している。人の集まるところ長浜会長あり。月一〇〇枚の名刺はこうして見事にさばられる。長浜会長と名刺交換をしていない人はいずれの会合にも殆んど参加していることになる(笑)。

よく言われるが、一台当たりの儲けはわずか。少子高齢化と販売の競争激化で価格は年々下落。一台?万円程度の儲けもザラ。販売だけでは家族も社員も養っていけないので、修理や車検整備まで手広く事業を展開している。創業四十四年、あと五十六年。目指すは百年企業です!と長浜会長。人生に例えれば未だ働き盛り。ちなみに世界最古の企業は日本の金剛組。匠の技で社寺建築や文化財建造物の復元、修理を行う。なんと創業五七八年、飛鳥時代。また、東京商工リサーチの調査によると、日本には創業一〇〇年超の老舗企業は約三万社。世界でもまた長寿国。信頼と誠実を重んじる日本企業の特徴であり、人間尊重の同友会の経営理念に通じるものがある(取材・広報合同取材班・那覇支部 藁科、中部支部 與崎、新井)

2016年度 東京・大阪・福岡・沖縄 中小企業家同友会 in おきなわ I T 部会交流会 日時 11月4日(金) 13:00~21:00 (受付開始12:30) 会場 那覇セントラルホテル フルメリア 参加費 7,000円 (懇親会含)

茶論

去る八月三日、第三次安部内閣が発足。新内閣では働き方改革の担当相が新設された。安部首相は会見で「働き方改革」と「国内総生産六〇〇兆円達成」への意気込みをもち、たつた働き方改革では、高齢者や女性など働く人の数を増加させると同時に、一人当たりの労働生産性を高める必要性が求められる。また付加価値の高い新規事業を作り出すことも必要である。この課題は我々企業の側にも求められる。ITの進化は、事業や商品の短命化を促進させ、次世代の事業商品開発、次世代のリダー、次世代の生産性向上は、今や中小を問わず経営者の悩みになっている。最近、注目され始めているのが「副業」だ。これまでも、わが国では、社員を終身雇用しているいろいろな経験を積ませることによって生産性や競争力を高めてきた。しかし、モノ作りの現場が新興国に移り、また、ITによる産業構造の変化で、経験の蓄積より、一つのアイデアが新規の事業や新商品を生み出すことが多くなっている。この「副業」をもつことにより、複線的な働きができて、新事業、新商品作りにつながる要素が増えるという。副業と本業の働き方はいくつものハードルはあれ、新しい形が見え始めた。

# 第二十八回輝く女性経営者のセッション 女性が働き続けることの出来る社会を目指して！



小松君恵氏

セッションの主役の目線で市場を先取る「テーマ」に、保育士だった経験を活かして、「子育て中のママたちが働き、子供にも最善の場所をつくらう」と夫の会社の一事業部として主婦三人一千万円で事業をスタート。女性が結婚や出産、子育て、介護等で仕事を中断せざるを得ない現状を変えたいとライフスタイルに合わせた短時間勤務を起用。新聞取材を受けた後、会社へかかってきた鳴りやまぬ電話は「私も働きたい・こんな会社を待っていた」という女性達の声でした。殺到した応募から三十名を採用し船出した「ママーム」ですが、

九月十二日、ザ・ナハテラスにて「第二十八回輝く女性経営者のセッション」が開催されました。毎年、大きな感動を呼ぶ女性経営者のセッションですが、今年も多くのお客様と共に三〇四名の参加で盛会となりました。講師は埼玉県中小企業家同友会の副代表理事で「ママーム」の小松君恵社長。小松社長に「あったらいいな」から生まれた「ママーム」が重要で、



小松氏の話に聞き入る参加者

これまでにはないサービスの定着には時間を要し、経営は厳しく債務超過に陥ります。それでも主婦の目線で子育てに必要なサービス「あったらいいな」を満たしていくうちに徐々に社会に求められていきます。入会した中小企業家同友

会で「経営指針作成講座」を受講。「いきあたりばったり」だった自分の経営を猛省し、理念と数字の成文化に取り組みしました。「理念なき経営は犯罪」「利益なき理念は寝言」と小松氏は言います。一万円でスタート、初年度年商一〇〇万だった会社は七億五千万までに成長しました。職員も増え続ける中

で多様な働き方に対応する事は大変ですが、女性が働き続けることのできる社会を目指し、まだまだ「あったらいいな」の理念を追い続ける小松氏。講演は多くの共感を呼び、感動はグループ討論懇親会まで続きました。今回のセッションでも多くのゲストが同友会への入会を決意した事は特筆すべきでしょう。

**経営者のための 法務 room**

輝き法律事務所 弁護士・経営革新等支援機関 森田純匡

プロフィール  
代表弁護士  
輝き法律事務所 司法試験合格後、大阪の企業法務センターの総合法律事務所にて勤務した後、平成24年に縁あって那覇市松尾にて独立開業。弁護士登録以来、人事労務、債権回収、事業再生等の中小企業法務を中心に扱う。平成25年には、中小企業庁から経営革新等支援機関の認定を受ける。モットーは、身近な存在・丁寧な説明

九月二日、浦添市社会福祉センターにて「エコま〜る」の部会例会が開催された。講師は興南施設管理（株）常務の屋良一寿氏と調査役の来間淳氏で「ベトナム視察報告」をテーマに講演をしていただきました。

ベトナムでは、ごみ焼却施設が殆どなく、埋立て処分を行っているが、処分場から自然発火が起きている現状です。ホイアン市では支援事業により、ベトナム製のごみ焼却施設が建設されるも、コンポスト工場での分別ができず、ごみ焼却炉が稼働できていません。その状況を踏まえ、現場調査や問題点、対策などを挙げ、焼却炉以外にもインフラ整備やホームセンターに

ごみ焼却発電施設の建設なども、今後の展開として挙げられていました。沖縄の企業・団体・市が一つの国の発展の一助を担う素晴らしい講演でした。

「エコま〜る」の部会例会「一つの国の発展の一助を！」

就業規則の作成手順

今回のテーマは、「就業規則の作成手順」です！前回は、具体的な作成手順は追ってお話することになっていました。真面目なので、忘れずに宿題はこなします。法律上、常時十人以上の従業員を使用する会社に、就業規則を作成する義務があることは、前回お話ししておりました。この義務に反した場合には、一応、罰則もあります。ちなみに、うっかり義務違反でありがちなのは、非正規社員の方が多いのに、正社員用の就業規則しかないパターンです。社長「うちのちゃん就業規則を作っていないですよ！」、私「さすが！裁判で必要になるので、ちょっと見せてもらってもいいですか？」、社長「これです。」「私「正社員用ですね。拝見すると、非正規社員の方の適用が排除されていますの

## 社労士・コンサルタント 青山喜佐子の 知って得する シリーズ130

社員が長く働くメリットは、企業にとって「組織との信頼関係が高まり、モラル向上に役立つ」こと。組織への貢献が高まることで企業が発展し、社員への利益還元ができます。社員にとって、

正社員登用のポイント

① 正社員制度を整備する  
・ 正社員の人材要件  
・ 賃金の決定基準

② 正社員応募基準  
・ 勤続年数(1~2年以上)  
・ 上司の推薦(評価の基準)

③ 選考方法  
・ 正社員適性の有無  
・ 登用人数

④ 選考結果の発表  
・ 面接  
・ 面接者と雇用契約締結  
・ 合格しなかった契約社員  
・ 対するフィードバック

⑤ その他の注意  
・ 年次有給休暇は、契約社員正社員で異なる

正社員登用制度は、「頑張れば正社員になれる」と、働く意欲が期待できます。

(プロフィール)  
社労士 青山喜佐子  
日本産業カウンセラー  
大学非常勤講師  
市町村行政改革推進委員など  
オフィスあるふあ  
TEL: 098-870-6686

## 那覇支部経営学習会 苦境での経営指針成文化は、道しるべ

実践で学ぶカラーコーディネート

九月二十日、八汐荘にて那覇支部第二回経営学習会が十三名の参加で開催されました。那覇支部・経営委員会の委員長で那覇市普天間商会の普天間直樹社長を講師に「お客様

「苦しい状況で作成した経営指針が、進むべき道を教えてくれた」話はとても参考になりました。経営指針が、進むべき道を教えてくれた話はとても参考になりました。経営指針が、進むべき道を教えてくれた話はとても参考になりました。

第二回は洋服の色から来る印象や、スーツに関する質問に答えていただき、お互い方々を少しだけ勉強しました。その後の懇親会でも色々なお話を聞かせていただきました。(仲地一史)

# わが社のPOP

第261回

(株)崎浜商店

取締役 崎浜 秀太氏



崎浜 秀太氏

弊社は、食品酒類の総合卸の事業をしております。創業当時は、缶詰や乾物、日用品などを北部全域の「まちやぐあ」をまわり、卸し

## 那覇支部政策委員会シンポジウム 就労の受け皿と働きやすい 職場環境づくりを要望

九月二十五日、那覇支部政策委員会主催による「子どもの貧困と女性の働き方」をテーマにしたシンポジウムが開催され、会員や行政関係者、一般参加者を含め七十一名が参加しました。沖縄県で実施した平成二十七年「子どもの貧困実態調査」において、沖縄県の子どもの貧困率は二九・九%で、全国の一八倍、子ども三人に一人が貧困状態で暮らしていることや日常的な食料品を買えなかった経験がある貧困世帯が多いことなど、子育て家庭の厳しい生活の現状が明らかにされました。(沖縄子ども未来県民会議

冒頭、コーディネーターより、「沖縄は九九・九%が中小企業で好景気という情勢にも関わらず、子どもの貧困問題が顕在化しているのはなぜか」と、中小企業が主体的に関わらないといけない問題であることを提起。その後、シンポジストからは、子ども食堂や居場所、子どもシェルターなどで直に子ども達に関わる現場の声として、貧困で居



シンポジストの話を聞く参加者

場所を失い、孤立してしまつた課題を抱える子どもが中心で、保護者との関わり方、そこから立ち直つてもらうためには、いかにして自己肯定感を育むかがポイントなどと報告しました。それらを踏まえ、企業に対しては、就労の受け皿としての役割、子育て中の母親が働きやすい職場環境づくりを要望しました。

星崎氏は最後に「子どもの自立が負の連鎖を断ち切るのに驚いた」といった感想も聞かれました。

### 業種四部会 プレゼン合戦！

### え！そんな、凄い会社だったの？！

九月九日、浦添市でだこホールにおいて、「業種四部会プレゼン合戦」が開催されました。参加企業は、情報関連部会「eおきなわ」から十一社、環境関連部会

「エコまゝる」から二社建設部会「みらい21」から二社、観光関連部会「守礼ネット会」から一社の合計十六社。会場が満席になる盛況ぶりでした。

従来の交流会はレクレーションが中心で、お互いの企業や仕事の中身が分からず、仕事につながりにくいという側面がありました。将来、四部会を一つの部会に統合しようという動きもあり、その前提としても、互いの中身をもっと知り合う目的で、プレゼン合戦が企画されました。

今回は「eおきなわ」の設置ということもあり、IT企業が大半を占めました。派である環境や建築(設計事務所)のプレゼンが新鮮で目立つ結果ともなりました。

三分間で会社や仕事の紹介

### (株)崎浜商店

取締役 崎浜 秀太氏

所在地/名護市宇南4-11-13

TEL/0980-52-3494

事業内容/食品酒類卸売業

売りをしております。現在は、ホテルなどの大型施設や酒店に卸販売することが事業の中心で、宮里に集配センターを置き、北部地域で卸し売りをしていきますが、地域の皆様とのつながりも大切に思っています。観光客の増加に伴い、取引先を大型施設にシフトしていったことが事業発展のカギだったと思います。

しかし、現在も昔からの顧客である本島北部の小さな店舗さんとも変わらずお取引させていただいてお

ます。弊社の創業時を支えてくださったお客様です。で、たとえ遠方であっても規模の大小で切り捨てていくようなことは絶対にしないというのが弊社のポリシーです。

「人と人とのつながりを大切に」企業を自負しています。そして、「地域とともに成長する」地域貢献ができる企業になっていきたいと考えております。

現状は、ビールなどの酒類が半分、食品類が半分といった取り扱いバランスですが、今後は酒類だけに頼つては厳しくなってくる時代になると思つてお

る。子どもたちと働く母親を全力で応援することが企業の社会的責任」とまとめ、シンポジウムを終了しました。

## 地域とともに成長する

参加者からは、「子どもの貧困の現状が具体的に分かった」、「単純にお金の問題だけではない」、行政関係者からは、「同様のテーマでセミナーをやると福祉関係者が中心だが、民間企業の方が多数参加していることに驚いた」といった感想も聞かれました。

また、入念な準備で臨んだ会員もおり、中にはロボットにしゃべらせたり、ドローンによる3D測量のデータを使ったデモ、「車でGO!」のホンモノ版のデモ、海外の技術者との共同開発の紹介など、同友会会員の多彩な活動の紹介があり、「え！そんな、すごい会社だったの？」といった驚きや、何をやって

いる会社かわかって面白かったという感想の多い会合でした。(報告・eおきなわ運営委員会・新井良直)

プロジェクトを使い自社PR

プロジェクトを使い自社PR

## 中小企業の組織づくり

(株)経営戦略オフィス  
代表取締役 井海宏通  
TEL: 098-857-3278



何かで成果を出すには集中力が大切です。これは、個人は勿論のこと組織でも同じです。中小企業(特に小規模企業)でよく見かけるのが、色々な事業に手を出してそれぞれが中途半端になっているケースです。どんな事業でも他社との競争があるため、それなりの経営資源を投入しないと、顧客の獲得と維持ができません。つまり、中途半端ではただ忙しいだけで利益がないという事です。

そもそも、一人の人間が集中して取り組めるのは一つの事業だけです。複数の事業を同時にこなして両方とも成果を出せる人材は滅多にいません。企業は、事業(ビジネス)全体を統括できる人材の頭数しか事業を

## 組織の集中力を高めよう

事業の次は客層や商品カテゴリーの絞り込みです。狭い範囲でも良いのが先決です。幅を広げるのはその次の話です。

### 第44回青年経営者全国交流会 in 石川

### 先を見て歴史をつくるのが大切

九月十五日、十六日の日程で第四十四回青年経営者全国交流会が石川県で開始されました。全国から一二六三名の同友会の仲間が集まり、沖縄から十七名の参加があり、その中には初めて全国大会に参加する方もいました。「つどえ傾奇者！われわれ青年経営者で世界に誇れる日本の未来を創ろう！」のテーマのもと一日目は15の分科会で学び、翌日の記念講演ではピーピンググループの喜多基一CEOの「どん底からの軌跡」のテーマで学びました。以下、参加

者からのアンケートです。決断と判断について。経営は資源に価値をつけて売り、資源を得る。これを循環させる。二十年後をイメージして、今何をやるか考えることが経営者の仕事。先を見て歴史をつくる



分科会で学ぶ参加者

### 沖縄県中小企業家同友会 第27回 経営研究集会

**日時** 2016年11月29日（火）13:00～20:00  
**会場** ●ロワジールホテル那覇（基調講演、分科会、懇親会）  
 那覇市西3-2-1 ☎098-868-2222  
 ●パシフィックホテル沖縄（分科会）  
 那覇市西3-6-1 ☎098-868-5162  
 ●沖縄県男女共同参画センター（分科会）  
 那覇市西3-11-1 ☎098-866-9090

**メインテーマ** 人を生かす経営の総合実践で地域に必要とされる企業づくりを

**第1部** 「開会セレモニー」（13:00～13:10）  
 「基調講演」（13:10～14:30）＜80分＞  
 テーマ：足もとに笑顔を届ける会社  
 ～奇跡を起こしたピンクの靴～  
 「業績」ではなく「継続」を目指して歩み続ける  
 講師：徳武産業(株) 代表取締役会長  
 十河孝男氏（香川）

**第2部** 「分科会」（14:50～18:20）＜3時間30分＞

**第1分科会**  
 テーマ：変化に適応し、常に変わり続ける  
 ～経営指針で会社を鍛え直す～  
 報告者：(株)沖縄エッジソン 社長 中山 淳氏（那覇支部）

**第2分科会**  
 テーマ：未来を見据えた採用と共有に取り組んでいますか？  
 報告者：(株)ヴィ・クルー 社長 佐藤 全氏（宮城同友会）

**第3分科会**  
 テーマ：先代のリーダーシップと2代目の果たす役割  
 報告者：イカリ消毒沖繩(株) 取締役 仲本 明氏

**第4分科会**  
 テーマ：地域連携による事例紹介～つながる力、巻き込む力～  
 報告者：コブおきなわ ひと・まち・ものづくりサポーター  
 内閣府認定地域活性化伝道師 石原 修氏

**第5分科会** パネルディスカッション  
 テーマ：社長の常識は、社員の幸せにつながっていますか？  
 ～労働環境（就業規則など）整備が企業存続を左右する～

**第3部** 「懇親会」（18:40～20:00）

**参加費** 6,000円（基調講演・分科会・懇親会まで参加）  
 3,000円（基調講演・分科会まで参加）



会員ホット情報  
**今おすすめだよ!**

仕事の内容は多岐に渡り、格取得を重ね「色」の可能性を探求することに没頭。起業したスタート時は独



多彩な見本色

九月五日、八汐荘にて第一回広報学習会が二十名の参加で行われました。講師は、今年同友会会員になった沖縄タイムス社より編集局整理部副部長の具志堅学記者です。六名一組のグループに分かれて、新聞の見方からスタートしましたがこの時のキーワードは「見出し」でした。一面記事のニュース

美しい青空、色鮮やかな野菜、華やかなファッション、考えてみると私たちの周りには常に色があふれています。今回、取材させて頂いたC-style代表者の穂山由香さんは、色のプロフェッショナル。まず、カラーコンサルタントとしての仕事内容を伺ってみました。



穂山 由香氏

色を礎に、すべてをトータルプロデュース

ており、店舗の色彩設計やドバイスから、色によって人の印象を演出する人材育成、さらに心理学的な見地から癒しにつながるようなカラーアドバイザー、商品開発における効果的なカラーリングなど、お話を聞けば聞くほど仕事の幅広さと、奥深さに惹きこまれていきます。そもそも、穂山さんが色に興味を持ち始めたのは二十代前半。ずっと自身に閉塞感をもっており、当時は黒ばかり着ていて、なぜ自分は黒ばかり着るのだろうかと探り出した事がきっかけだったとか。自分を変えたい事が「色」であることに気付いてからは、資格取得を重ね「色」の可能性を探求することに没頭。起業したスタート時は独

シースタイル  
**C-style**  
 代表者 穂山 由香氏  
 所在地/豊見城市宜保 401  
 TEL/098-851-7795  
 事業内容/カラーコンサルタント、飲食業

### うりずん経営学習会 楽しく経営バランスを 身につけよう!!

今回の内容は、稲嶺有晃・沖縄同友会相談役を講師にマネージメント研修会。この研修は聞くだけのセミナーと違い、ゲームで企業経営を疑似体験し、経営感覚を身に付け



ゲーム盤を囲んで白熱する参加者

九月三十日より、若手経営者部会「うりずん」主催での経営学習会が八汐荘で十四名の参加でスタートしました。今回の内容は、稲嶺有晃・沖縄同友会相談役を講師にマネージメント研修会。この研修は聞くだけのセミナーと違い、ゲームで企業経営を疑似体験し、経営感覚を身に付け

の見出しや突然入ってきた記事でも重要な場合は紙面が変わったりするなどのお話でした。次に実際の新聞に目を通したあとペアを組んで気になる記事の感想を述べるワークをし、如何に「見出し」が大事なのか

広報委員会ではこのような役立つ学習会を今後も続け、会員の皆様の巻き込みながら同友会しんぶんづくりに関与してゆくと考えています。(大浜博文)

### 「見出し」が大事!

また、このような講座を学校や職場など広報誌づくりに興味があるところには積極的に伺っているというしつかりタイムス社のPRも兼ねながら終了しました。

今後の夢を伺ったところ「人材育成」ときっぱり。人は色で印象も変わり、自信をつけることもできるの、人とコミュニケーション力が高める一助を支援していきたいとのこと。色が持つ力で、人も企業も、地域も元気に！現在、穂山さんは週間レキオで月一回コラムも連載中。こちらにも要チェックです!



学習会の一コマ

自身は「碧の会」の活動が中心でしたので、各部会の活動は「ニライみらい」を通して情報共有しています。紙面もフルカラーで記事の配置も見やすく写真も多いので、参加できなかった方の様子も伝わり、ありがたい。写真に写った皆さんの笑顔もいいですね。じっくり読むと、沖縄同友会が「よい会社・よい経営者・よい経営環境」を目指して、日々切磋琢磨し、多彩な活動と交流を継続しているかがわかり感嘆します。同友会を勧めたい方に活用して欲しいツール。これからも貴重な情報発信をお願いいたします。(株)アメニティ 伊志嶺智子

会員歴は長いですが、私自身は「碧の会」の活動が中心でしたので、各部会の活動は「ニライみらい」を通して情報共有しています。紙面もフルカラーで記事の配置も見やすく写真も多いので、参加できなかった方の様子も伝わり、ありがたい。写真に写った皆さんの笑顔もいいですね。じっくり読むと、沖縄同友会が「よい会社・よい経営者・よい経営環境」を目指して、日々切磋琢磨し、多彩な活動と交流を継続しているかがわかり感嘆します。同友会を勧めたい方に活用して欲しいツール。これからも貴重な情報発信をお願いいたします。(株)アメニティ 伊志嶺智子

読者の声  
 会員歴は長いですが、私自身は「碧の会」の活動が中心でしたので、各部会の活動は「ニライみらい」を通して情報共有しています。紙面もフルカラーで記事の配置も見やすく写真も多いので、参加できなかった方の様子も伝わり、ありがたい。写真に写った皆さんの笑顔もいいですね。じっくり読むと、沖縄同友会が「よい会社・よい経営者・よい経営環境」を目指して、日々切磋琢磨し、多彩な活動と交流を継続しているかがわかり感嘆します。同友会を勧めたい方に活用して欲しいツール。これからも貴重な情報発信をお願いいたします。(株)アメニティ 伊志嶺智子

往復四十分のウォーキング通勤でこんがり日焼けした笑顔の素敵な安次富琢哉さんにお話を伺いました。十三年前にデザインの仕事がしたいと入社、営業職を経て現在は、企画・制作課長。これお父



安次富 琢哉 さん

### 協働で作品を創り上げる

「クライアントとそのお客様の目線まで掘下げながら協働で作品を創り上げていきます。会員企業のお役に立てると思いますので宜しくお願いします」と。お話を伺っている素敵な方のボスつて「座安社長のお話も伺いたくなりました。(ハタワークス 大城朝野)

ものづくり大好きはプライベートでも発揮され、休日は仕込みから始める本格料理(和洋中)で家族をおもてなし。「喜んでもらえるので更に楽しい」と。最近、第三子が誕生し、祝いにいらした友人のリクエストで腕前を披露されたばかりだそうです。

安次富 琢哉 さん  
 (有)ライス  
 (会員：座安孝明氏)  
 所在地/浦添市宇宮城 1-35-9  
 TEL/098-874-0307  
 事業内容/広告代理業務

**文進印刷株式会社**  
 本社/〒901-0416 沖縄県島尻郡八重瀬町宜次706-4  
 TEL (098) 996-3356 (代) FAX (098) 996-3357

那覇営業所/ 〒902-0074 沖縄県那覇市字仲井真201番地18  
 TEL (098) 855-2323 (代) FAX (098) 996-3357

浦添営業所/ 〒901-2111 沖縄県浦添市経塚 8 1 1 - 1 4  
 TEL (098) 879-9303 (代) FAX (098) 996-3357

宜野湾営業所/ 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜2丁目4番16 コーポ下地203号  
 TEL (098) 898-1055 (代) FAX (098) 996-3357

沖縄営業所/ 〒904-2165 沖縄県沖縄市宮里 2 丁目 1 番 3 号  
 TEL (098) 937-8607 (代) FAX (098) 996-3357

糸満営業所/ 〒901-0306 沖縄県糸満市西崎町3丁目510番地110  
 TEL (098) 994-5777 (代) FAX (098) 996-3357

うるま営業所/ 〒904-2215 沖縄県うるま市具志川みどり町3-19-5  
 TEL (098) 973-5676 (代) FAX (098) 996-3357

平成19年2月6日、個人情報保護のための仕組みである、JISQ15001:2006 (プライバシーマーク 認定番号24000306 (04)) を取得いたしました。

＜南部支部会員＞